

## オーストラリア金融政策(2018年10月)

～政策金利は据え置き。4-6月期のGDPは堅調で景気拡大が続く～

2018年10月2日

### お伝えしたいポイント

- RBAは政策金利を1.5%に据え置き
- 4-6月期のGDPは堅調な結果となり、景気拡大が続く
- 今後も豪ドルは外部要因によって左右される展開が続きやすい

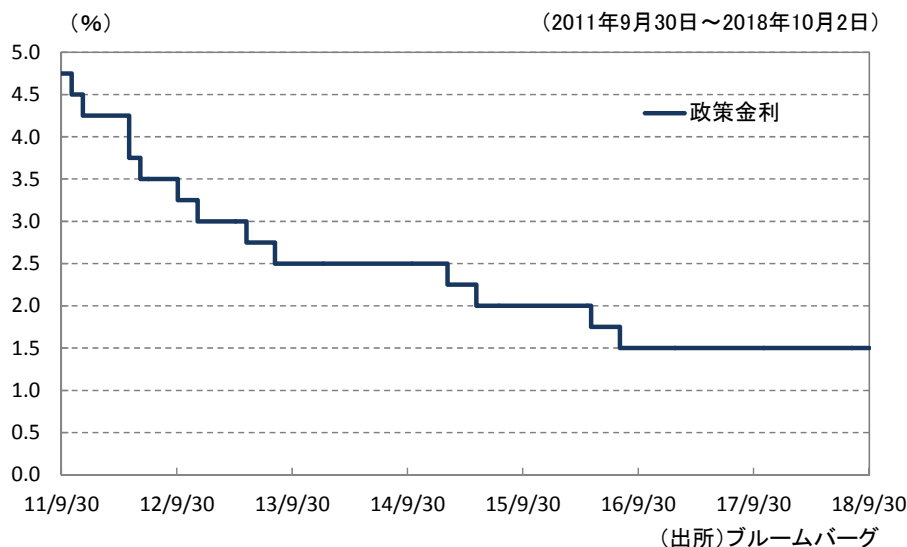
### <RBAは政策金利を1.5%に据え置き>

2018年10月2日(現地)、RBA(オーストラリア準備銀行)は政策金利を1.5%に据え置くと発表しました。据え置きは事前の市場予想通りでした。

声明文に大きな変化は見られませんが、RBAは声明文で、オーストラリア経済については低金利政策の下で引き続き堅調さを維持するとの見通しを示し、足元で2018年4-6月期のGDP(国内総生産)が前年比+3.4%と堅調に推移したことに自信を見せました。また、前回に引き続き、失業率は約6年間で最低の水準である5.3%に低下しており、賃金の伸びは依然として鈍いものの足元ではわずかに加速している中で、労働市場の見通しは明るいと述べました。

こうした中で、失業率の低下とインフレ目標の達成に向けた進展が期待されるものの、その進展は緩やかなものになる可能性が高いとし、当面の政策金利の据え置きが示唆されました。

### 《政策金利の推移》



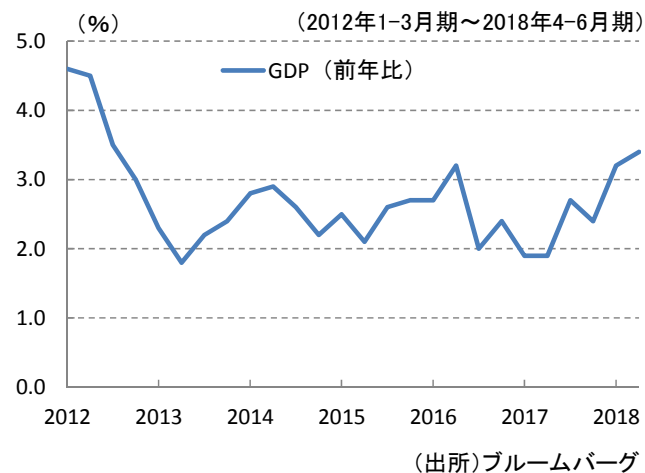
※後述の「当資料のお取り扱いにおけるご注意」をよくお読みください。

## <4-6 月期の GDP は堅調な結果となり、景気拡大が続く>

2018 年 4-6 月期の GDP は、前年比+3.4%と、2012 年以来の堅調な結果となりました。LNG(液化天然ガス)を中心とした資源輸出が好調であることや、雇用環境の改善が続く中で家計消費が堅調に推移していることなどが、成長率の押し上げに寄与しました。

オーストラリアでは、これまで世界的な需要拡大を見越して LNG プラントの開発を加速させてきましたが、ほとんどの大規模なプロジェクトは終了しており、生産段階に入っています。景気拡大の世界最長記録更新を続けるオーストラリアにとって、今後も LNG 市場の拡大とともに、生産段階に入った LNG の輸出増加が見込めることは好材料です。

### 《GDP の推移》



## <今後も豪ドルは外部要因によって左右される展開が続きやすい>

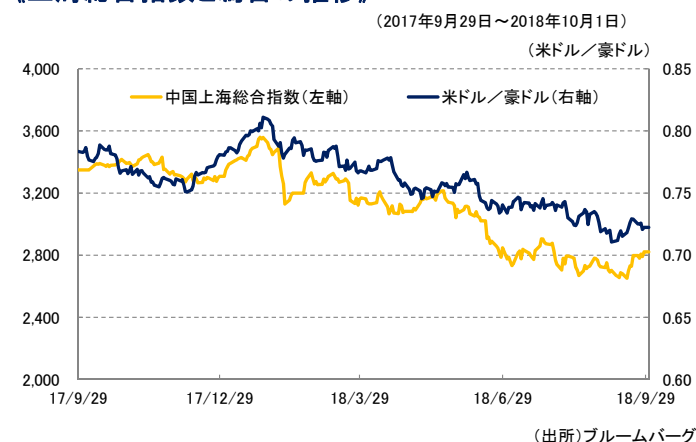
オーストラリア経済が堅調さを維持している一方で、低インフレの環境下では、政策金利の据え置きが当面続く見込みであることに変わりはありません。引き続き、RBA の金融政策は豪ドルの材料になりにくい環境だとみえています。

こうした環境において最近の豪ドルは、米中貿易摩擦問題が長期化する中、中国を代表する株価指数である上海総合指数との相関が強まっています。これは、オーストラリアにとって最大の貿易相手国である中国の景気動向がオーストラリア経済にも影響を及ぼすことを市場は懸念しているためだと考えられます。米中貿易摩擦問題が激化すれば、中国の景気減速懸念を通して豪ドルの下落圧力につながる可能性があることから、注意が必要です。

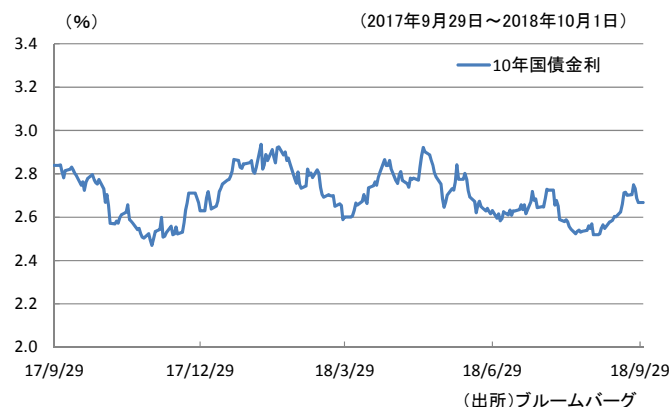
そのため今後も豪ドルは、市場のリスクセンチメントや、米中貿易摩擦問題といった外部要因によって左右される展開が続きやすいと考えています。

以上

### 《上海総合指数と為替の推移》



### 《国債金利の推移》



※後述の「当資料のお取り扱いにおけるご注意」をよくお読みください。

## <ご参考> 当社の関連リサーチ

### ◇マーケットレター

- ・オーストラリア金融政策(2018年8月)～インフレ率が低迷を続ける中で、政策金利の据え置きが続く～(2018/8/7)  
[http://www.daiwa-am.co.jp/market/html\\_ml/ML20180807\\_1.html](http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20180807_1.html)
- ・オーストラリア金融政策(2018年7月)～政策金利は据え置き。オーストラリア経済は堅調さを維持～(2018/7/3)  
[http://www.daiwa-am.co.jp/market/html\\_ml/ML20180703\\_2.html](http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20180703_2.html)
- ・オーストラリア金融政策(2018年6月)～政策金利は据え置き。財政黒字化の達成時期は1年前倒しに～(2018/6/5)  
[http://www.daiwa-am.co.jp/market/html\\_ml/ML20180605\\_1.html](http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20180605_1.html)
- ・オーストラリア金融政策(2018年5月)～政策金利は据え置き。企業の景況感は改善が進む～(2018/5/1)  
[http://www.daiwa-am.co.jp/market/html\\_ml/ML20180501\\_1.html](http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20180501_1.html)
- ・オーストラリア金融政策(2018年4月)～政策金利は据え置き。オーストラリアは景気拡大の世界最長記録をさらに更新～(2018/4/3)  
[http://www.daiwa-am.co.jp/market/html\\_ml/ML20180403\\_1.html](http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20180403_1.html)
- ・ニュージーランド出張報告(2018年3月)～新政権への注目が集まるニュージーランドの「今」～(2018/3/28)  
[http://www.daiwa-am.co.jp/market/html\\_ml/ML20180328\\_1.html](http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20180328_1.html)
- ・オーストラリア出張報告(2018年3月)～インフラ投資に沸くオーストラリア経済の「今」～(2018/3/20)  
[http://www.daiwa-am.co.jp/market/html\\_ml/ML20180320\\_1.html](http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20180320_1.html)
- ・オーストラリア金融政策(2018年3月)～労働市場は改善も政策金利は当面据え置きの見込み～(2018/3/6)  
[http://www.daiwa-am.co.jp/market/html\\_ml/ML20180306\\_1.html](http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20180306_1.html)
- ・オーストラリア金融政策(2018年2月)～CPI上昇率が緩やかな加速にとどまる中、政策金利は当面据え置きの見込み～(2018/2/6)  
[http://www.daiwa-am.co.jp/market/html\\_ml/ML20180206\\_3.html](http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20180206_3.html)
- ・オーストラリア金融政策(2017年12月)～政策金利は据え置き。RBAは低金利政策を続けながら、景気・物価の改善を待つ～(2017/12/6)  
[http://www.daiwa-am.co.jp/market/html\\_ml/ML20171206\\_1.html](http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20171206_1.html)
- ・オーストラリア金融政策(2017年11月)～政策金利は据え置き。インフレ率の低迷から当面の政策金利は据え置きを見込む～(2017/11/7)  
[http://www.daiwa-am.co.jp/market/html\\_ml/ML20171107\\_1.html](http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20171107_1.html)

### 当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものであり、勧誘を目的としたものではありません。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、将来の成果を示唆・保証するものではなく、また今後予告なく変更されることがあります。■当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。■当資料の中で個別企業名が記載されている場合、それらはあくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドに今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。

販売会社等についてのお問い合わせ⇒大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212(営業日の9:00～17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>